

～各学年主任からのメッセージ～

第1学年（松永先生 教科：商業科 部活動：簿記・電卓部）

「どんなに考えても、今は答えがでないことがある。時間が経たないと、未来にならないと、わからない答えがある。それまでに・・・答えが運ばれてくるまでに、僕達は何を考えるだろう？」

これは、最近、人から紹介され時雨沢恵一さんの「答えが運ばれてくるまでに」という本の一節です。読んだとき、自分の心にストレートに届きました。これだ！これだ！今の君達に、伝えたい心だと。何が正解で何が間違いとか、何をしたらうまくいくとかあまり考えずに物事に前向きに取り組んで欲しい。今の高校生活が順調な人、ちょっと悩んでいる人。将来の自分の夢を大きく描いている人、描けないでちょっと悩んでいる人。高校生の時期って様々な角度で心が揺れ動くやっかいな時期なのです。何が正解で、何が間違いなんて未来にいかないと自分自身の人生を考えてもわからないと、つくづく思うのです。自分自身、高校時代は小学校の先生になるのが夢でした。10代後半は、大きな病気に苦悩し、挫折（大学受験失敗、浪人）もあり、まさか、高校の先生になって商業科の教師として、簿記会計の学問としての奥深さに感動し、ここまで簿記会計を愛すとは想像もしていませんでした。佐世保商業の心優しく、頑張り屋の素敵な生徒達に囲まれて充実している自分は、本当に幸せだと思います。未来はきっと楽しいですよ。いいことありますよ。高校時代の今をとにかく大事に頑張ろう。

第2学年（中村先生 教科：音楽科 部活動：吹奏楽部）

新学期がスタートして約3ヶ月、2学年の1学期が終了しようとしている。

「みなさんは今、何に挑戦していますか？」

私が本校に赴任して6年、君たちの模範となるような先輩たちを数多く見てきた。何事にも惑わされず自分の目標に向かってコツコツ地道に努力する立派な先輩が数多くいた。また、その反対も。さてみなさんはどちら？色んな先輩たちを見てきて思うことはやはり「常に目標を持つ」ということの大切さ。月並みだが実際はなかなか困難。しかしそれが出来るか否かで大きく未来が変わる。何事も高い目標を掲げ、途中で投げ出すことなく歯を食いしばってがんばれ！言い訳するな、他のせいにするな。結果は「運命」でなくすべて「過程」がもたらすもの。たとえ結果が得られなくともその努力は必ず自分を強くする、必ず自分を成長させてくれる。部活動ではほとんどの部が2年生を中心に活動を始めている。チームの中堅として背中で見せる先輩になろう！各行事含め、2学年は学校の中核となるべきである。何のために高校に来たのか、何のために佐商に来たのか、もう一度自分に問いかけて常に目標を掲げ勇往邁進して下さい。

未来を切り拓くのは自分自身。

第3学年（永吉先生 教科：商業科 部活動：サッカー部）

月日の流れは早いもので、君達3年生が佐世保商業に入学してきて2年と4ヶ月が経過した。ついこの間まで鼻タレ小僧だった君達が、学校（行事・部活動）の中心的存在として活動し、気が付けば卒業後の進路に向けた取り組みを開始している。

これから先、思い通りにいかないもどかしさや、合否や将来に対する不安で胸が苦しくなることもあるだろう。体育祭の準備や進路の諸活動でてんてこ舞いになったり、周囲がどんどん内定していき取り残される焦燥感に苛まれることもあるだろう。

でも大丈夫だ。そんな時は立ち止まって周囲を見渡してみるといい。あなたのそばには合格を祈る家族がいる。応援してくれる友達もいる。支えてくれる先生方がいる。あなたは決して1人ではない。あなたの夢は他の誰かの夢でもあるのだ。そのことを忘れずに、頑張りたいと願う。

そして卒業式。夢を叶えた君達の晴れ姿を見られることを祈って、今日も私は葉商坂を登る。



次回は8月29日（火）発行予定です。